



2022年2月14日

各 位

会 社 名 J Kホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 青木 慶一郎
(コード：9896、東証第1部)
問合せ先 取締役財務担当部長 舘崎 和行
(TEL. 03-5534-3803)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年11月1日に公表いたしました2022年3月期通期連結業績予想数値を最近の業績の動向等を踏まえ下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	360,000	8,500	9,000	6,000	188円44銭
今回修正予想 (B)	370,000	11,000	11,500	8,000	251円25銭
増減額 (B-A)	10,000	2,500	2,500	2,000	—
増減率 (%)	2.8%	29.4%	27.8%	33.3%	—
(参考) 前期実績 (2021年3月期)	343,254	5,430	5,223	2,949	98円74銭

2. 修正の理由

当社グループが属する建材流通業界におきましては、コロナ禍に伴う経済活動の低迷と再開等を受けて、木材等の素材を中心に需給バランスが崩れ、供給不足や価格高騰をもたらすなど「ウッドショック」と呼ばれる状況が続いています。これに対し当社グループは、木質系建材流通の川上から川下まで一気通貫で手掛け、また、製造加工部門や海外部門も有するなどの総合力を活かし、木材および木質系建材の供給責任を果たすべく、量の確保や代替材の調達、生産に努めました。この結果、素材価格の高騰は、販売価格、製品価格に転嫁することが概ね順調に進み、売上、利益とも既に開示されている予想を上回る見込みとなりました。

今後も、木材および木質系建材について十分な量を適正な価格で供給すべく、当社グループの総合力の発揮に努めてまいります。新型コロナウイルス感染症やウッドショックの影響等を初めとする様々な要因によって連結業績予想の修正が必要になった場合には、速やかにお知らせいたします。

(注) 上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上